

児童生徒理解に基づく 成長を促す生徒指導の充実について

1 生徒指導の充実

○生徒指導とは、児童生徒が、社会の中で【 】生きることができる存在へと、【 】に成長や発達する過程を支える教育活動である。なお、生徒指導上の課題に対応するために、必要に応じて指導や援助を行う。

○自己指導能力

主体的、選択・設定、自発的、自律的、『他者の主体性を尊重しながら』、決断、実行

○4つの視点

自己存在感の感受、共感的な人間関係の育成、自己決定の場の提供、安全・安心な風土の醸成

○集団と個

- 【集団】
 - ・互いの考えや立場を認め合う
 - ・温かな人間関係のもと、互いに支え合う
 - ・共に成長する喜びを実感し合う
- 【個】
 - ・一人一人に活躍の場がある
 - ・成長意欲が高まり、様々なことに挑戦する
 - ・成功体験を積み重ね、自己肯定感を高める



○発達支持的生徒指導

【児童生徒】

「自己理解力」「自己効力感」「コミュニケーション力」「他者理解力」「思いやり」
「共感性」「人間関係形成力」「協働性」「目標達成力」「課題解決力」

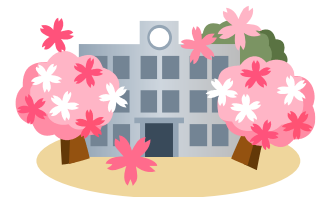
【教職員】

「挨拶」「声かけ」「励まし」「賞賛」「対話」
「授業や行事を通じた個と集団への働きかけ」



2 児童生徒理解

○「パーソナリティ（環境）」と「キャラクター（先天）」



○「外発的動機づけ」と「内発的動機づけ」

